

# オアシススケッチ

## 全国大会に出場



高本正子さん(右)



榊原有記奈さん(中)と石田実さん(右)

高本正子さん(矢口)が、第44回全日本シニアボウリング選手権大会(7月8日～10日に稲沢市で開催)に出場しました。

7月4日に町長室で町長の激励を受け、高本さんは大会での健闘を誓いました。結果は、60歳以上が出場した女子ハイシニア部門で個人戦第5位、選手権者決定戦第3位に輝き、ハイゲーム賞を獲得しました。おめでとうございます。

高本さんは、11月にグアム島で開催される第11回アジアシニア選手権大会に日本代表選手として出場予定です。

7月11日には、大府市のバドミントンチーム「はりーあっぷジュニア」に所属する榊原有記奈さん(南部小6年)と石田実さん(草木小5年)が町長室を訪れました。

2人は、第27回若葉カップ全国小学生バドミントン大会(7月29日～8月1日に京都府長岡京市で開催)に出場。「予選リーグを突破し、ベスト8まで進みたい」(榊原さん)「全力を出し切りがんばります」(石田さん)と元気に抱負を語りました。

### ●「まちづくり懇談会」を行いました



町行政の取り組みについて語る町長(中央)

多くの皆さんの声を町行政に反映させるため、町内10会場で「まちづくり懇談会」を7月1日から開催しています。

懇談会は、町長が「これからの自立したまちづくりには、住民の皆さんと行政がそれぞれの役割と責任を持ち、参画と協働し合うことが必要」と話し、町行政の取り組みを報告。その後地区から寄せられた質問、意見、要望などを町職員が回答するかたちで行われました。

今年も多くの皆さんの参加をいただき、ありがとうございました。より良いまちづくりを進めていきます。

### ●認知症について楽しく学ぶ



頭の体操で認知症を予防

町地域包括支援センター主催の「認知症予防教室」が町内6カ所の会場で開かれました。

6月29日に白沢区民館で開かれた教室には、23人が参加しました。

最初に、認知症はどういった病気か、予防のためにどのようなことを行うかを学びました。後半の頭と体を使った体操指導では、音楽に合わせて皆さんで体験。

講師の軽妙な話し方で、明るい雰囲気の中で、参加者は元気に体を動かし、認知症予防について楽しく学びました。